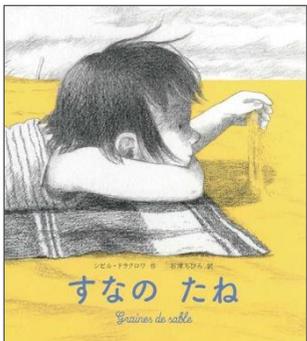


# おうちのかた向け



## 『すなのたね』

シビル・ドラクロワ//作 石津 ちひろ//訳 講談社

なんだか寂しい夏の終わり、サンダルからこぼれおちたのは、海の砂。この砂を種みたいにまいたら、何が出てくるかな…? 「すなのたね」から広がっていく、子どもたちの想像の世界が、美しく壮大に描かれています。お子さんの「思い出のたね」からは、どんなものが生まれるでしょう?



## 『虫ガール -ほんとうにあったおはなし-』

ソフィア・スペンサー//文  
マーガレット・マクナ马拉//文  
ケラスコエット//絵 福本 友美子//訳 岩崎書店

虫が好きなことが原因で、いじめられるようになってしまった小さなソフィアが、ある出来事をきっかけにして、大きく羽ばたいていく様子を描いた実話です。ソフィアを支え、世界を広げた人々のように、どんなときも子どもの「好き」の気持ちを守れる大人でありたいです。

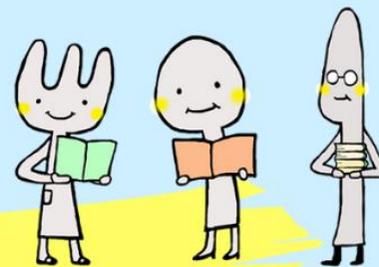


## 『えほんよんでどこへいきたい?』

服部 千春//さく こがしわ かおり//え  
岩崎書店

モモは、お母さんの膝の上で聞く絵本が大好き。絵本を開けば、どんな世界でも行けて、誰にだってなれます。やがて妹ができたモモは、妹に絵本を読んであげたくなくて…。読んでもらう嬉しさ、自分で読む楽しさ、読んであげる幸せ。「子どもと本を楽しむ」ということのすべてが、この絵本に詰まっています。

2025 SUMMER



# おすすめの絵本



燕市の図書館から赤ちゃんとおうちのかたへ  
おすすめの絵本をご案内いたします



本の検索や予約  
図書館ホームページ



イベント情報  
X (旧Twitter)



電子書籍  
電子図書館



赤ちゃんにおすすめ絵本  
燕市ホームページ

